



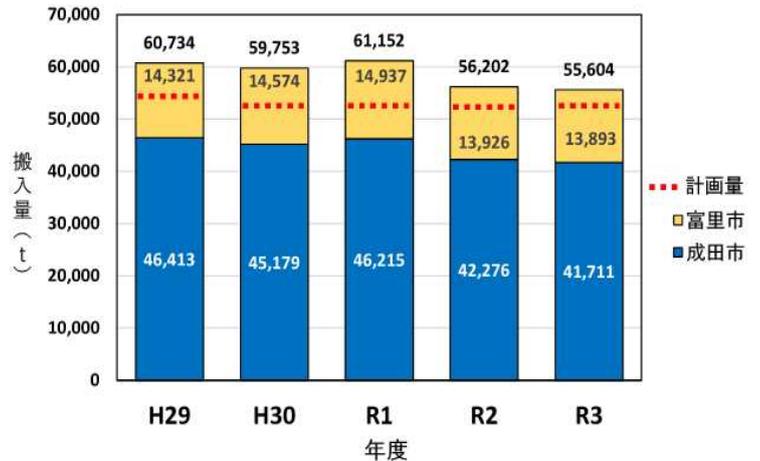
成田市のごみの状況について

○成田富里いずみ清掃工場の現状

成田富里いずみ清掃工場における令和3年度の処理計画量は約 52,000 トンとなっておりますが、実際のごみの搬入量は 55,000 トンを超えています。

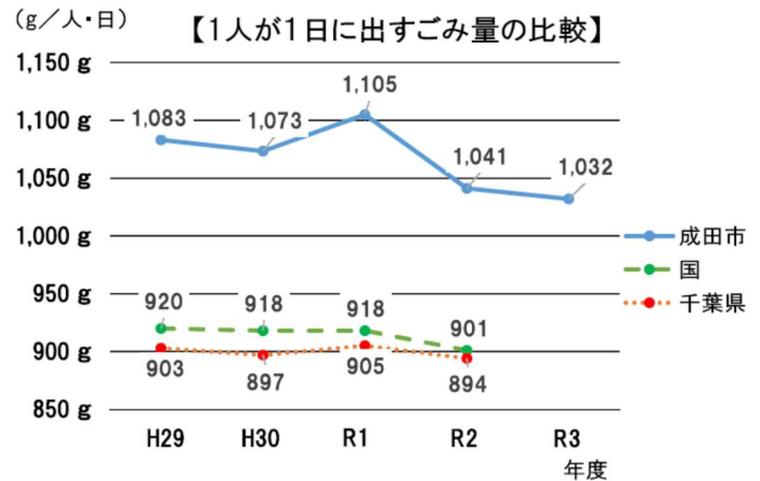
処理計画量を超えた約 3,000 トンのごみは外部の処理施設にて処分しており、その処理には約1億円かかっています。市ではこの費用を削減するため、ごみの減量に取り組んでいます。

【成田富里いずみ清掃工場への搬入量（年度別）】



○全国との比較

令和3年度に成田市内から出たごみの量は、1人1日あたりに換算すると1,032gになります。右図のとおり、全国や千葉県と比較するとかなり多い状況が続いています。



※令和3年度の国及び千葉県のデータは現時点で未発表のため掲載していません。

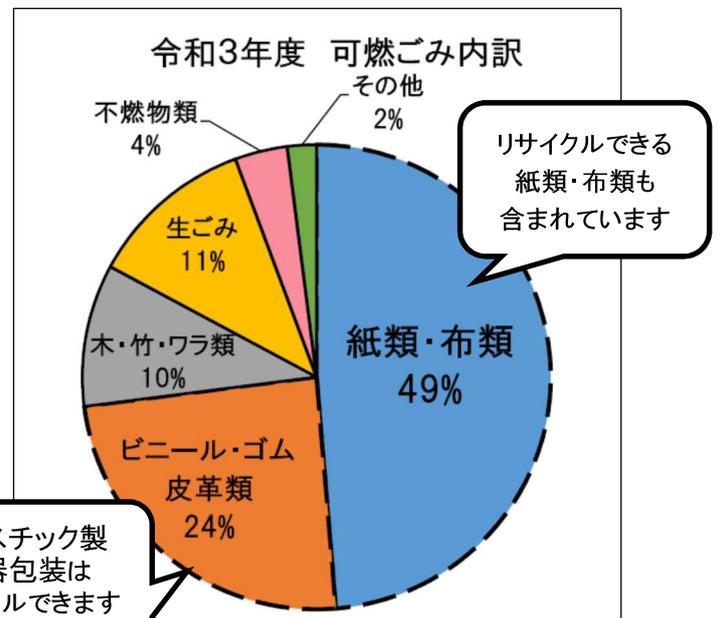
○可燃ごみの内訳

右の円グラフは、成田富里いずみ清掃工場に搬入された可燃ごみの内訳です。約49%含まれる紙類・布類の中にはリサイクルできる古紙や古着が多く含まれています。

また、約24%含まれるビニール類のなかにもリサイクルできるプラスチック製容器包装が含まれています。

つまりは、多くの資源物がリサイクルされずに処理されているのがわかります。

適正な分別を徹底すれば、現状の可燃ごみの量を大きく減らすことができます。



リサイクルできる紙類・布類も含まれています

プラスチック製容器包装はリサイクルできます

そのためにも、市民の皆様一人ひとりが成田市の分別ルールを守っていただくことが大切となりますので今後ともご協力をお願いします。

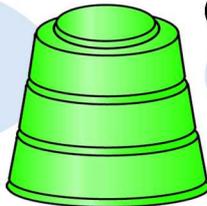


ごみ減量器具 設置費補助金

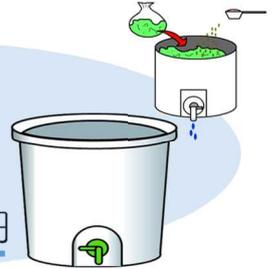
○ごみ減量器具とは？

生ごみを堆肥化したり乾燥させたりして、量を減らす器具です。
補助対象は以下の3つで、購入額の**約半額**を補助します。

- ① **コンポスト容器**
土壌作用で堆肥化。
補助上限額：5,000 円



- ② **生ごみ処理容器**
微生物を利用し
生ごみを堆肥化。
補助上限額：1,500 円



- ③ **機械式生ごみ処理機**
ヒーター乾燥や微生物の働きで
生ごみを堆肥化・減量化。
補助上限額：50,000 円



○手続きの流れ

- ① 設置申込書を提出



- ② 自宅に購入券が届く



- ③ 認定を受けた販売店で購入券を渡し、割引価格で購入。



★まずはご相談を！

成田市役所 クリーン推進課
TEL 0476-20-1530

R3.3

ごみ減量器具
補助金
ホームページ



補助の要件・注意事項など

	コンポスト容器 	生ごみ処理容器 	機械式 生ごみ処理機 	備考
使い方	<p>① 日当りのいい土の地面を20cm掘って設置</p> <p>② 水切りした生ごみを入れ、時々落ち葉や雑草も入れて混ぜる。20cm程度たまった土を5cmかぶせる</p> <p>③ いっぱいになったら容器を抜き、土をかぶせて熟成させる (適切な管理をしないと臭いや虫が発生することがあります)</p>	<p>① 水切りした生ごみを投入し、EMボカシ(ホームセンター等で購入。補助対象外)を均一に振りかける</p> <p>② ふたを閉め、直射日光の当たらない場所に置く</p> <p>③ いっぱいになるまで①を繰り返し、いっぱいになって1~2週間おくと堆肥になる</p>	<p>○ バイオ式 生ごみとバイオ資材(乾燥した木のチップ等。補助対象外)を入れると、熱や攪拌で発酵が促進され、堆肥になる。</p> <p>○ 乾燥式 ヒーター等で生ごみを乾燥させ、減量化。臭いが少なく、室内設置が可能。処理時間は生ごみ400gで2時間前後(メーカー調)。</p>	
補助要件	<ul style="list-style-type: none"> ・市内在住の世帯主であること ・市税を完納していること ・発生した堆肥を自己処理できること 			
手続き上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・設置申込書の提出はFAX・郵送でも可。購入前の提出が必須。 ・購入券が使えるのは【市の認定を受けた販売店】のみ。 <p>【機械式生ごみ処理機 販売店】(有)でんき館やまぎし(田町280), 柳屋ラジオ店(幸町462), ケーズデンキ成田本店(ウイング土屋177), (株)大竹産業(飯田町1-6), 島田建設(公津の杜2-42-6), ユウショップかいほ(久住中央3-11-27)</p> <p>【コンポスト容器 販売店】(有)石渡金物店(花崎町534), 成田市農業協同組合経済センター(宝田912-1), かとり農業協同組合下総神崎経済センター(高岡1198-4), かとり農業協同組合大栄経済センター(吉岡551-1)</p> <p>【生ごみ処理容器 販売店】(有)石渡金物店(花崎町534)</p>			
補助額	購入額の2分の1に相当する額 (100円未満は切り捨て)			空港騒音 地域は 50%増し
補助限度額	5,000円	1,500円	50,000円	
補助で設置できる数 (1世帯当たり)	2基まで	2基まで	1基	
次回の補助までの期間	5年経過 もしくは 2年経過し破損などで 使用不能になった場合		5年経過して 故障した場合	
お問い合わせ ・ お申し込み	<p style="text-align: center;">クリーン推進課 TEL20-1530 (直通)</p> <p style="text-align: center;">下総支所 TEL96-1111</p> <p style="text-align: center;">大栄支所 TEL73-2111</p>			

雑がみ保管袋を配布しています！

成田富里いずみ清掃工場で処理される可燃ごみのうち、約半分は、紙類・布類です。その中でも可燃ごみとして捨てられやすいのが、「雑がみ」です。この「雑がみ」の分別を促進するため、市では「雑がみ保管袋」を配布しています。



★使い方・出し方

① 雑がみ保管袋に雑がみを集めよう。



② たまったら いらぬ紙袋に雑がみを入れ替えよう。

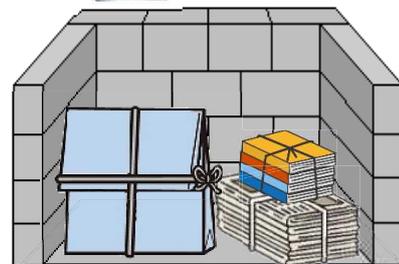


※保管袋の中身(雑がみ)のみ入れ替えてください

③ ひもで縛って集積所へ。



※紙素材以外の持ち手は取る



袋は、保管用として、繰り返しご利用ください

【配布場所】

クリーン推進課（市役所 5 階）、行政資料室（市役所 1 階）、成田富里いずみ清掃工場、成田市リサイクルプラザ、下総支所、大栄支所、各公民館、保健福祉館、もりんぴあこうづ、三里塚コミュニティセンター、美郷台地区会館 ※ 配布は、無くなり次第終了となります。



雑がみの分別について、市のホームページで紹介しています。左記の QR コードからご覧いただけます。